

11 月 26 日：利益確定圧力で小幅な上昇にとどまる

ベトナム株は火曜日に上昇、しかし投資家は利益確定に動いたため小幅な上昇にとどまった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.05% 上昇し、976.79 ポイントで取引を終えた。

月曜日に VN 指数は 0.15% 下落していた。

出来高は 1 億 9250 万株で売買代金にして 4.5 兆ドンであった。

191 銘柄の上昇に対し、123 銘柄が下落した。

VN30 指数は 0.30% 上昇し 897.50 ポイントで取引を終えた。

セクターごとでは、20 セクターの内の 14 セクターで上昇した。IT、小売、ヘルスケア、石油ガス、銀行、農業、ゴム、飲食料品、水産加工、建設資材、建設、運輸は上昇した。

反対に、下落した 6 セクターは、不動産、証券、卸売りなどであった。

ペトロベトナム化学肥料 (DPM)、ビンググループ (VIC)、ペトロベトナムガス (GAS)、サイゴンビール (SAB)、ノバランド (NVL)、バオベトホールディングス (BVH) などは利益確定圧力から下落し、相場の重荷になった。DPM は 3.4% 下落し、BVH は 1%、GAS は 1.1%、SAB は 1.3%、VIC は 0.7% 下落した。

一方、上昇した銘柄として、VP バンク (VPB) は 1.2% 上昇、ビンホームズ (VHM) は 0.1%、ビンコムリテール (VRE) は 0.9%、モバイルワールドインベストメント (MWG) は 1.3%、軍隊銀行は 1.1% 上昇した。

ロンベト証券によると、11 月の最終週である今週は相場の支持材料もなく、経済見通しの悪化によって投資家心理が悪化しているとのことだった。

今週、修正証券法が国会を通ると思われる。しかしながら、このことは短期的には相場を支持するものにはならないだろうとのことだった。

火曜日に、外国人投資家は 2050 億ドンの売り越しで、VCB、SSI、VIC、STB などに売りが集中した。

これは MSCI フロンティア 100ETF の再構成に起因するものと思われる。しかしながら、このポートフォリオのベトナム株の構成金額は 7000 万ドルのみであり、市場に大きな影響を与えないと思われる。

投資家は外国人投資家の資金フローに注目をしている。外国人投資家が買い越しに転じるようになれば、1000 ポイントを再び超えることになるだろう、さもなければ 955 ポイントまで下落するとみられる。

同社は短期的には投資機会を探すよりもポートフォリオのリスクマネジメントに注力すべきだと勧めた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.51% 上昇し、103.99 ポイントで取引を終えた。

出来高は 2230 万株で売買代金は 1480 億ドンであった。

月曜日に同指数は 0.37% 上昇していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。